近江八幡市立総合医療センター総合医療情報システム更新に関するコンサルティング業務

委託仕様書

1. 業務委託名

近江八幡市立総合医療センター総合医療情報システム更新に関するコンサルティング業務

2. 委託期間

2025年10月1日（予定）から2026年12月31日まで

（2027年1月1日から2028年1月31日まで、別契約にて「医療情報システム導入支援業務」の委託業務（選定方法等未定）を予定しているが、更新内容や導入形態により発注しない場合もある。）

3. 業務履行場所

滋賀県近江八幡市土田町1379番地 近江八幡市立総合医療センター他

4. 業務の目的

近江八幡市立総合医療センターの総合医療情報システムは、医療の質の向上、業務の効率化、患者サービスの提供などに寄与してきた。しかしながら、現行システムの耐用年数の経過や技術の進歩に伴い、システムの更新の必要性が高まってきている。次期システム更新では、既存の電子カルテシステムのサポート終了に伴い、新たな電子カルテシステムを導入することが余儀なくされることから、以前のシステム更新よりも多額の費用が発生する可能性があり、病院運営に多大な影響を与えかねない状況が予想される。このことから、今回の更新には、費用面、運用面、システム面など全てにおいて入念な検討が必要であり、それにとともに、職員にもかなりの負担を強いることを留意しなければならないと考える。

そのような中で、安全性が保障された質の高い医療を保ちながら、業務を効率化し、コストの最適化を図らなければならない。そのために、次期システム更新に向けた基本計画や要求仕様についてのコンサルタントができる業者を幅広く募集するため、公募型プロポーザル方式を採用し、高度な専門知識と十分な経験のあるコンサルタント業者に総合医療情報システムの更新に関する助言を得ることを目的とする。

5. 委託業務内容

(1) 基本事項

- ア. 各委員会、作業部会への適宜参加し、積極的な支援を行うこと。
- イ. 当院への訪問は月4日以上とし、進捗会議やプロジェクト会議のほか、必要な検討用資料の作成、説明、議事の進行を行うこと。
- ウ. 作業結果や打ち合わせの議事録については、作業日から5営業日以内に提出すること。
- エ. 進捗が不安な部分や課題事項に対しては助言を行い、改善案を提示すること。
- オ. その他関連資料作成

(2) 医療情報システム更新に必要な現地調査

- ア. 現在の電子カルテシステム、及び各部門システム等のシステム構成、ネットワーク機器、配線経路、各システムに接続されている医療機器等の設置状況、接続状況、セキュリティ上のリスク等に関する調査・分析（各電子カルテ端末やプリンターについては一覧表及び配置図を、ネットワーク機器や配線については一覧表及び図面を備えているので、委託契約締結後に利用可能である。）
- イ. 医療情報システムに関する運用・保守体制及びハードウェア保守・契約状況の調査・分析
- ウ. 各部門にてヒヤリングの実施および収集した情報の分析
- エ. 現在のシステム及び業務またはフローにおける課題の抽出・分析
- オ. ハードウェア要件を算出するために必要な根拠数値（業務件数、トランザクション量、データ量、操作対象人数等）の調査
- カ. 各種資産のライセンス現状、及び保有状況調査
- キ. 経営状況、社会情勢を見据えて、現医療情報システムの利用延長の可否及び影響度についての検討
- ク. 現行の電子カルテシステムのカスタマイズ機能、マスタ使用状況及び移行すべき機能やシステム、データの調査
- ケ. その他

(3) 医療情報システム構築に関する基本計画の策定

- ア. 医療情報システム中長期計画の作成および国の医療政策、厚生労働省のDX推進などの外部要因を踏まえて、医療情報システム更新に係る基本方針・目標の策定
- イ. 各システム更新の必要性を検討し、更新する医療情報システムのシステム化範囲、実装すべき基本機能、機器設置場所等を決定
- ウ. 調達方針および導入スケジュールの検討
- エ. 医療情報システム更新におけるポリシーの作成
- オ. 医療情報システムのクラウド化、およびクライアント端末の仮想化の検討
- カ. 評価指標の作成
- キ. その他

(4) システムベンダーの情報収集および分析

- ア. 他病院の事例調査、情報収集
- イ. デモンストレーションの開催、取りまとめ
- ウ. 他病院への視察調整のサポート・分析
- エ. システムベンダーへの情報提供依頼（RFI）の実施
- オ. 現行のシステムベンダーから他のシステムベンダーへ移行した際の影響調査
- カ. 2027年8月までにシステム構築に必要なコストの試算、ROI分析を実施
- キ. その他

(5) 医療情報システム構築ベンダーを選定するための要求仕様書の策定

策定する要求仕様書は、システム更新業者を選定する際の一般競争入札（総合評価落札方式を含む）に供することとする。以下の＜検討の視点＞の内容を十分に意識した上で作成すること。

＜検討の視点＞

ア. 調達価格抑制について

A)現在のシステム導入時は同規模の他病院と比較すると多くの部門システムがあるため多額の更新費用を費やした。しかし当院の経営状況も年々厳しくなっていることから大幅な予算削減を予定している。

B)調達価格抑制においても、厚生労働省の医療情報システムの安全管理に関するガイドラインや情報セキュリティなどの安全確保を満たすことを優先条件とする。

イ. 医療機関を狙ったサイバー攻撃が増加しており、患者情報の保護や業務の継続性を確保するためのサイバーセキュリティ対策として、ネットワークの UTM 導入や監視等の安全確保及び、cloud gateway 等を利用したリモートメンテナンスの一元化について

ウ. バックアップや監視作業等の運用管理業務や保守作業までを含めた、システム全体の業務機能要件について

エ. 十分な冗長化を意識し、サーバメンテナンス時でもシステムの停止が発生しない仕組みについて

オ. 導入するサーバ機器、端末やプリンター、ネットワークを含む関連機器等の設置場所、必要数の見積、調達仕様について

カ. 電子カルテシステムと各部門システム・医療機器の接続に関する要件について

キ. 現行システムからのデータ移行方法及び現行システムと新システム並行稼働時の運用方法について

ク. 想定されるシステム機能や処理性能等の規模から予想されるイニシャルコスト及び保守・運用に必要な人的資源も考慮したランニングコストの低減について

ケ. システムを更新するにあたり、事前に整備しなければならない設備や機器等について

コ. 業務の合理化、ペーパーレスなどの省資源化・省エネルギー化に努めることについて

サ. HL 7、DICOM等のシステムをはじめ検査機器・モダリティを含めて各種医療情報の標準化を積極的に適用することについて

シ. 医療情報システムの更新の期間（通常7年程度）を延長することに関して

ス. オフライン電子カルテ参照ツール等を利用するなどの IT-BCP 対策について

セ. その他

(6) 本事業の成果物

ア. 各種打ち合わせ議事録、会議議事録

イ. 月次報告書の作成

ウ. ヒヤリング結果にもとづく課題一覧

エ. 近江八幡市立総合医療センター総合医療情報システム更新における基本計画書（A4版縦を基本とする）（正1部、副8部、未製本版1部）

オ. 近江八幡市立総合医療センター総合医療情報システム更新における要求仕様書（A4版縦を基本とする）（正1部、副8部、未製本版1部）

カ. 入札関連資料

キ. 近江八幡市立総合医療センター総合医療情報システム更新に関するコンサルティング業務報告書（A 4 版縦を基本とする）（正 1 部、副 8 部、未製本版 1 部）

以上の成果物は全て電子データ（Word2016、Excel2016、PDF）でも提出すること。

6. 資格要件

- ア. 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当しないこと
- イ. 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生開始手続きの申立てがなされている者（更生手続き開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続き開始の申立てをされている者（再生手続き開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- ウ. 自社若しくは自社の役員等が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に掲げる暴力団、同条第 6 号に掲げる暴力団員及びそれらの利益となる活動を行っている者でないこと。（落札者となった場合には、必要に応じて別に定める誓約書、役員名簿の提出及び当該役員について警察当局に照会することについて、あらかじめ了知すること。）
- エ. 当該募集要領公表日及びプレゼンテーション実施日において、近江八幡市建設工事等一般競争入札参加停止及び指名停止基準に基づく停止措置を受けていないこと。
- オ. 直接雇用している者を主任技術者として配置できること。
- カ. 証明日現在において全ての税の滞納がないこと。
- キ. 400 床以上の病院において、令和 2 年 4 月以降に医療情報システムから医療情報システムへの新旧更新に関するコンサルティング業務の受託実績があること。
- ク. 仮想化技術など、システム技術や仕組みに精通した担当者を配置出来ること。

7. 業務に関する留意事項

- ア. 本業務により知り得た当院の秘密情報（当院が保有する患者等の情報を含む）を機密に保持し、第三者に開示もしくは漏洩、または他の目的に利用してはならない。なお、本件は本業務の履行期間終了後も永続的に有効とする。
- イ. 受託者は、本業務の履行および当院の秘密保全のために必要な範囲で、当院の秘密情報を複製することができるものとする。ただし、この複製情報について前項を適用するものとする。
- ウ. 医療情報システムの更新時期が延長した場合においても、当院との合意のもと休眠期間を設けるなどの調整を行い、履行期間を延ばす対応がとれること。
- エ. 業務実施責任者は当院から指示があったときは、速やかにその指示に従うこと。
- オ. 成果物の著作権は当院に帰属する。

8. その他

- ア. 当院および委託者は、本業務により生じる権利または義務を双方に事前の書面による承諾を得ることなく第三者に譲渡もしくは継承させまたはその権利を担保に供しないこと。又、業務の全部または大部分を一括して第三者に委任または請け負わせてはならない。
- イ. 本業務の履行に当たり、当院の建物や設備及び機器等に故意または過失により損害を与えたときは受託者はこれを賠償しなければならない。
- ウ. 受託者は、予定している次期総合医療情報システムの構築業務を受託できないものとする。
- エ. 本仕様書に定めのない事項については、その都度、当院と協議の上双方誠意を持って対応すること。

更新予定システム（サービス）※1

1	システム(サービス)名称	パッケージ(機器)名	業者名
2	院内ポータル	MegaOak 院内ポータル	日本電気株式会社
3	グループウェアシステム	WILLCommunity EIP	日本電気株式会社
4	電子カルテシステム	MegaOak HR	日本電気株式会社
5	看護支援システム	MegaOak HR	日本電気株式会社
6	看護患者認証システム	らくらく看護師さん	日本電気株式会社
7	データウェアハウス	MegaOak DWH	日本電気株式会社
8	医事会計システム	MegaOak IBARSIII	日本電気株式会社
9	医学管理サポート	医学管理料なび	日本電気株式会社
10	DPC 分析システム	DPCEYES	日本電気株式会社
11	救急システム	救急システム	日本電気株式会社
12	督促管理システム	督促管理システム	日本電気株式会社
13	レセプトチェックシステム	MightyCheckerPro	日本電気株式会社
14	レポート管理システム	MegaOak HR レポート管理オプション	日本電気株式会社
15	病歴管理システム	Medi-Bank	インフォコム
16	DPC 管理システム	Medi-Bank DPC	インフォコム
17	診断書作成支援システム	Medi-Support Plus	インフォコム
18	文書管理システム	Medi-Support Plus	インフォコム
19	ブロック受付システム	ブロック受付システム	インフォコム
20	地域連携システム	MegaOak アシスト地域連携室	日本電気株式会社
21	服薬指導システム	PharmaRoad	湯山製作所
22	服薬指導システム 持参薬管理オプション 薬剤ツールキットのみ	MegaOak アシスト服薬指導	日本電気株式会社
23	臨床検査システム	CLINILAN GL-3	A&T
24	細菌検査システム	CLINILAN MB-3	A&T
25	輸血管理システム	CLINILAN BT-3	A&T
26	病理管理システム	CLINILAN Web Path	A&T
27	臨床検査 WEB 結果参照	CLINILAN P V	A&T
28	感染管理システム	CLINILAN IC-3	A&T
29	放射線診断情報システム	INGENT RIS	フィリップス
30	PACS 画像管理システム	IDS7	フィリップス
31	放射線レポートシステム	iReport	フィリップス
32	動画管理システム	Goodnet	グッドマン

33	生理検査システム	PrimeVITA	日本光電
34	脳波検査システム	CNN	日本光電
35	内視鏡システム	SolemioQUEV	オリンパス
36	人工透析管理システム	MiracleDIMCS-UX	東レメディカル
37	産科分娩管理システム	分娩監視システム (WEB 参照)	トーイツ
38	眼科システム	C-Note	ファインデックス
39	給食システム	Mr.献立マン	タス
40	栄養指導管理システム	栄指君	タス
41	リハビリテーションシステム	リハビリテーション支援システム	タック
42	画像統合管理システム	Claio	ファインデックス
43	文書統合管理システム	C-Scan	ファインデックス
44	健診システム	PC-健診	ICC
45	調剤管理システム	YUNICOM-GX	湯山製作所
46	薬剤情報管理システム	Mdbank	湯山製作所
47	重症系システム	ACSYS(ICU・HCU) ACSYS(NICU)	フィリップス
48	手術・麻酔システム	ORSYS	フィリップス
49	生体情報モニタ管理システム	CVW-7000	フィリップス
50	医療機器管理システム	Maris	フクダ電子
51	生体情報モニタ管理システム	CVW-7000	フクダ電子
52	院内物品管理システム	LSS-Net	メディカルサポート
53	患者案内表示版システム	MERSYSid	日本データカード、島津SD
54	会計案内表示板システム	MERSYSid	日本データカード、島津SD
55	診察券発行機	CE870H	日本データカード、島津SD
56	自動精算機	MERSYS-AR	日本データカード、島津SD
57	勤務管理システム	NurseAID	日本インターシステムズ
58	キャリア開発支援システム	NurseNAVI	日本インターシステムズ
59	財務会計システム	COUS 財務会計	ICC
60	インシデント管理システム	ファントルくん	メディスシステム
61	病院Eラーニングシステム	Baritess	メディスシステム
62	図書管理システム	図書メイト	キシステム
63	IT 試算管理システム	パソコン警備隊	ICC
64	院内トリアージ支援システム	院内トリアージシステム	日本電気株式会社
65	自動再来受付機	SATELITEROBOIII	日本電気株式会社

66	ウイルス対策ソフト	ApexOne	トレンドマイクロ
67	地域医療連携システム	IDLink	日本電気株式会社
68	共有フォルダ	共有フォルダ、個人フォルダ	日本電気株式会社
69	人事給与システム	経営管理システム	麻生情報
70	3D 画像解析	VINCENT	富士フィルムメディカル
71	手術動画システム	手術動画システム	カリーナ

※1 対象システムはあくまで現在導入済みのものであり、検討の結果次第では削除又は縮小する可能性がある。